

車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

冠水車両のエアバッグ類は 基本的に取外回収してください！！

この度の記録的な大雨の影響により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
一日も早く復旧されることをお祈り申し上げます。

作業者の安全確保や設備の損傷防止の観点から、以下に該当する車両は**基本的に取外回収してください**。
ただし、自再協が推奨するノーベル工業販売の防護シートを使用する場合には、運転席と助手席エアバッグに限り車上作動処理を行うことができます。



- ✓ 車室内に泥や砂等が残存していて明らかに冠水が認められる車両
- ✓ 車内外が洗浄等をされ、冠水の痕跡が不明な車両

なお、取外したエアバッグ類に泥、砂や水等が付着している場合には
下記<業務の手順>に従い取外回収して下さい

※冠水していないことが明確な車両は、従来の安全対策を講じた上で車上作動処理を行ってください。
なお、エアバッグ類が作動しなかった場合には、通电後しばらく経ってから作動する可能性がありますので、
車両にはすぐに近づかず、数分間様子を見た上で結線状況を確認してください。

※冠水した電気式エアバッグ類は、通电しなければ作動することはありませんのでご安心ください。

<業務の手順>

①水濡品判別方法

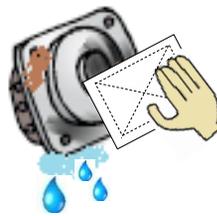


冠水車から回収した
エアバッグ類



過去に濡れた形跡がある
又は、現在濡れている
エアバッグ類

②拭き取る



乾いた布で拭き取る



③車台番号をタグに記載し、青丸を付ける

車台番号：TN35-680702



車台番号の4桁以上を
記載し青丸で囲う



回収袋に荷札を取り付ける



回収ケースに収納

万が一、事故等が発生した場合には、現場を保存(写真等による保存でも可)の上
速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。